

経営計画発表会は企業にとって一年に一度のお正月」

～ ～ ～ 自分を振り返り 一年の目標設定するチャンス ～ ～ ～

私もこの仕事柄、企業の経営計画発表会に呼ばれることが、多くなりました。
先日もピーターパン (日本一のパン屋さん) の経営計画発表会に参加させて頂きました。
又、昨日はコンサル先の K 美容室の今年度方針を作成する為の一日研修をしてきました。

感じることは、メンバー一人一人が「自分の意志で意思決定出来たかどうか？」が重要。

「自分で考え、自分で決める！」

簡単なことだが、これがなかなか出来ない。それが、普通の人。

では、その普通の人たちに「自分で考え、自分で決める！」ようにさせるには、どうすればいいか？

3つの条件が必要と考えます。

1. 組織全体と自分個人の関係性、重要度が実感できるかどうか？
 2. 関係するメンバーと対等な立場で自由に対話が出来ているかどうか？
 3. 自分の一年後の将来像、ビジョンがイメージでしっかり描けるかどうか？
- それには、「共有の場」を組織のリーダーが創れるかどうか？がポイントと感じます。

又、昨夜は理念と経営の勉強会にて、侃々諤々の対話が出来、とっても面白かったです。
何故か？それは、参加メンバーが立場を忘れ、それぞれが「今より良くなりたい！成長したい！」
というビジョンの基で、対等な立場で自由に本音で「対話」出来たからではないでしょうか？

経営計画発表会

それは企業にとって一年に一度の組織全体とメンバー個人の一年の行動方針を発表し、決意と覚悟する大事な行事と思います。

もっと有効に活用するには、どうすればいいか？

もっと創意工夫するには、どうすればいいのか？

そのヒントはブレイクスルー思考

目的から考えること

場の設定をすること

ご興味あれば、遠慮なくご質問ください。

参考著書は、日比野省三氏のブレイクスルー思考のすすめとい本があります。

<コメント>

知らないことを、聞くのはその時の恥、聞かないのは、一生涯の損。

知っているふりは自分の損、気づかない、感じないのは自分と家族・同僚・組織の大損。

そうは言っても、私自身が出来ているか？「そんなの、出来ていないよ！」

それは、自分の持っているパラダイム (固定観念・先入観) のなせること。

そう思うと少しほっとします。それがごく普通の人間。あるがままの姿。

しかし、今以上に成長したい！その気持ちをいつまでも持ちたいですね。いつかは…。

机の前に張っている人生訓を読んでいました。

恥ずかしながら「2006年の私の人生訓」次ページに載せます。

2006人生訓

進化」… 適者生存」

意識」… 魂

布施」… 思いやり 菩薩」

持戒」… 自由 本能を抑えて悪をつくらない 足るを知る

忍辱」… 耐え忍ぶことで人間の心をつくる

精進」… 一生懸命働く

禅定」… 心を静める

智慧」… 宇宙の真理 悟り

人生の目的」… 人間性 魂を磨く … 素晴らしい人格を身に付ける

運命」 「因果応報の法則」

… 善根は善果を生み、悪根は悪果を生む」… 立命」

満は損を招き、謙は益を受く」書経

野心」 志」 大義」… 勇気を生む

理」で判断し、情」で行動する

愛」の二面性 … 普遍的愛」 自己愛」… 自由」の裏返し

競争」と 共生の思想」

人格

品德

智慧

意思

日新」日々新たに

思方行円」しっかり考え、丸く行なう